

# 第2回 仁淀川水系河川整備計画 の点検結果について

平成27年1月28日

国土交通省 四国地方整備局  
高 知 県

# 第2回 仁淀川水系河川整備計画の点検結果について

## 現行の仁淀川水系河川整備計画の課題について

現行の河川整備計画における日下川、宇治川の【内水対策等】の位置付け

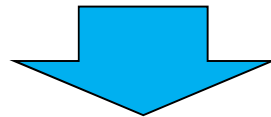
【仁淀川水系河川整備計画（2）日下川、（3）宇治川 内水対策等 p130抜粋】

4.河川整備の実施に関する事項

4-1 河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに当該河川工事の施行により設置される河川管理施設の機能の概要

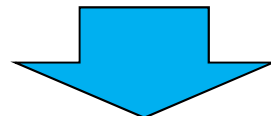
4-1-1 洪水、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項

内水等による家屋等の浸水被害が著しい場合には、浸水被害を検証し、発生要因等を把握した上で、国、高知県及び関係自治体が連携の上、必要に応じて適切な対策を実施する。



現行の河川整備計画における課題

- ・平成26年8月台風12号により甚大な浸水被害が発生し、国、高知県及び関係自治体で早急に適切な対策を講じる必要がある。（第3回仁淀川流域学識者会議で了承）
- ・一方で、現行の河川整備計画では、**内水対策における具体的内容が位置付けられていない**
- ・そこで、現行の河川整備計画に**具体的内容を位置付けるために、河川整備計画の変更が必要**



今後について

- ・日下川、宇治川の具体的内水対策を考慮した仁淀川水系河川整備計画（変更原案）を作成し「学識経験者」、「関係住民」、「関係市町村長」の意見を伺いながら変更手続きを実施

## (2) 日下川

## 1) 内水対策等

内水被害の軽減及び拡大防止のため、内水はん濫の状況に応じて、円滑かつ迅速に内水を排除するため、機動性がある排水ポンプ車を配備する。

また、流域からの流出抑制や、低地への家屋進出の抑制等が必要であるため、ハザードマップ作成への技術的支援、地域住民への啓発活動等のソフト対策を関係自治体と連携して積極的に行う。

既設の日下川放水路等については、施設の老朽化や機能低下、上流の改修状況を考慮した上で必要に応じて更新・改築等を実施する。

内水等による家屋等の浸水被害が著しい場合には、浸水被害を検証し、発生要因等を把握した上で、国、高知県及び関係自治体が連携の上、必要に応じて適切な対策を実施する。

## (3) 宇治川

## 1) 内水対策等

内水被害の軽減及び拡大防止のため、内水はん濫の状況に応じて、円滑かつ迅速に内水を排除するため、機動性がある排水ポンプ車を配備する。

また、流域からの流出抑制や、低地への家屋進出の抑制等が必要であるため、ハザードマップの活用、地域住民への啓発活動、土地利用規制等のソフト対策を関係自治体と連携して積極的に行う。

既設の新宇治川放水路や宇治川排水機場等については、施設の老朽化や機能低下、上流の改修状況を考慮した上で必要に応じて更新・改築等を実施する。

内水等による家屋等の浸水被害が著しい場合には、浸水被害を検証し、発生要因等を把握した上で、国、高知県及び関係自治体が連携の上、必要に応じて適切な対策を実施する。

## (4) 波介川

## 1) 洪水を安全に流下させるための対策

仁淀川河口部の右岸は、波介川床上浸水対策特別緊急事業により、波介川河口導流堤が整備された。今後も必要に応じて上流県管理区間の改修の進捗状況も踏まえて対策を実施する。